

TANIGO

丹後普及センターだより

第33号

(令和4年2月発行)

〒627-8570

京都府京丹後市峰山町丹波855
京都府丹後広域振興局農林商工部

丹後農業改良普及センター

電話0772-62-4308

FAX0772-62-5894

丹後普及センター

検索



小ギクの防除に

スマート農業技術の応用実証試験を実施



小ギクは防除回数が非常に多く、特に夏期の防除は非常に過酷であり、今後の産地維持のためにも労力を減らすような農薬散布法の確立が必要です。

そこで、8月26日に京丹後市大宮町森本で、リモコン操作で走行するロボット作業機に小ギク用の改良ノズルを装着し、省力性と防除効果の実証試験を行いました。本防除機で農薬はムラなく散布され、水田転換畑でも畝溝がある程度乾いていれば走行可能であることが実証されました。また、同じ作業機で苗の運搬等様々な場面に有効活用でき、高齢になっても継続して小ギク栽培が行える可能性も示唆されました。



前進する！丹後農業の担い手たち



宮津市 ^{たけだ}武田 ^{ともや}智也さん (45)

継続的に地元に新鮮な野菜を届けたい

農業の喜びは？の問いの答えは「小さなことだけど日々新しい発見があること、うまく収穫できたときはやっぱりうれしい」でした。

武田さんは、東日本中心に約 20 年間勤めをされた後、父親が亡くなられたのを機に宮津にUターン。父親が使ってきた機械・施設を無駄にしたいとせず、就農を決意されました。

上宮津は、古くから近くの町に野菜を供給する近郊型産地です。武田さんも現在 8 棟のハウスと露地で、一年を通して約 20 品目の栽培に取り組んでおられます。「就農当初は、失敗ばかり。今思えば土作り、施肥、水管理、防除、機械操作等々が不十分でした。やればやるほど疑問ややるべきことが増えるということを感じました。」

現在の販売先は、道の駅「宮津まごころ市」、旅館、飲食店等です。コロナ禍で販売は苦戦気味でしたが、終息に備えて、出荷の大きな山や欠品期間がないよう計画的に栽培を行うことが課題です。「これからも新品目の栽培等にチャレンジしていきたい」と語られていました。

京丹後市 ^{いすみ}泉 ^{かすき}和樹さん (27)

就農 3 年目、開発農地で頑張ってます

就農前は、近隣の和菓子の製造会社で、原料米の栽培や調製、製品の梱包などをしていました。野外で体を動かす仕事が好きで、近くの農業者の手伝いもするようになり、少しずつ農業への興味が深まっていきました。本格的に農業を勉強するために、丹後農業実践型学舎に入学しました。

就農して今年で 3 年目。久美浜町永留の国営開発農地で加工原料のキャベツ、ハクサイ、ダイコンを合わせて 145a、カボチャ、カンショ、ニンジン、ブロッコリーで 70a、ハウスにネギを 10a 栽培しています。思ったより忙しいですが、毎朝畑を巡回し、急ぐ仕事がない日はたまに心身を休ませるようにしています。作物が思いどおりに生育しないなど色々と思わぬことが勃発してストレスを感じますが、先輩農業者や関係者の力を借りながら対処しています。令和 3 年度は結球野菜の害虫対策に苦労しましたが、ダイコンの栽培には、少し自信が持てるようになってきました。4 年度は薬剤散布のタイミングやローテーションなどに注意したいと思います。

最近、ゴルフにハマっています。ゴルフを通じて地域のたくさんの方とも交流して、農業者として地域にしっかりと根を下ろしたいです。





伊根町 ^{いわい} 岩井 ^{たつや} 龍也さん (49)

九条ネギを全国区に！ 試行錯誤の農業経営

伊根町本庄地域のハウス 20 棟 75a で、主に周年出荷の九条ネギと冬のみず菜を栽培しており、市場、地元の道の駅、旅館、直売所などへ出荷しています。また、3 年程前から地域で取り組んでいるドローン防除のオペレーターとして、近隣地域に出張しています。

伊根町出身ですが、以前は京都市内で設計の仕事をしていました。「30 歳までには地元に戻り、何か仕事をしたい」と考えていたところ、29 歳の時に祖父が亡くなったことと子どもの誕生をきっかけに伊根町に戻り、身近にあった農業を仕事に選びました。

就農直後は大変なことの連続でした。最初はみず菜のみの周年栽培でしたが、クレームが多く、根こぶ病も激発し、収入がほとんどありませんでした。さらに建設したばかりのハウスも雪害に遭い、冬の栽培ができず、漁業のバイトで収入を確保していました。そんな時普及センターから九条ネギの周年栽培の提案があり、今やネギが経営の主力品目です。

「ネギといえば九条ネギ」と言われるぐらい青ネギ文化を全国区に広げることが目標です。

与謝野町 伊達農園 ^{だて} 伊達 ^{まさのぶ} 正将さん (43)
本当に美味しいものを消費者の方々へ

農業大学校を卒業後、(株)北陸近畿クボタに就職。仕事で農家を回っているうちに農業に興味を持ち、約15年勤務の後に就農。現在8年目になります。

主な品目は水稲 23ha、豆類 60a、タマネギ、50a、イチゴがハウス 4 棟で 12a、加工用キャベツ

30a。作業は基本的に父、母、本人と従業員 1 名の 4 人で行い、タマネギ収穫などの繁忙期には臨時で 7 人ほど雇います。米の販売先は多岐に渡り、グループで京丹後市の米卸売業者に出荷するほか、業者を通じて府内や首都圏の飲食店に販売し、地元では精米を個人販売しています。イチゴは全て自身の直売所で販売。タマネギは「畑直 (はたちょく)」と銘打って、畑で直接お客さんに販売しています。

スマートフォンのほ場管理システムを利用し、食味計付きコンバインでほ場毎に検出値を記録し、収穫時の米を見ながら張り込む乾燥機を仕分けています。

昨年京のプレミアム米コンテストで最高金賞を受賞、お米日本一コンテスト in しずおかでも入賞しました。米で有機 JAS 認定を受けており、その他の品目でも除草剤などの農薬をなるべく使っていません。

全てのほ場での良食味米生産と直売の充実が目標です。これからも安全で本当に美味しいものを作り続けられるよう励み、地元の人にお届けしたいです。



■受賞の楯を持つ正将氏(中央)



種苗法が改正されました!



～ 4月1日より登録品種の増殖に許諾が必要 ～

新たな品種を開発し、種苗法で登録された品種（登録品種）には、育成者権（知的財産権の一つ）があります。

令和4年4月1日より、**登録品種の収穫物の一部を自分の種苗として使う場合、育成者の許諾が必要になります。**

なお、在来品種や登録品種の権利期間が終了した一般品種は、誰もが自由に増殖・利用ができます。現在、登録品種の種苗には「登録品種」や「PVP」などの表示がありますので、種苗を購入する際に十分ご注意ください。

故意に違反した場合の罰則



罰金 最高 **1千万円**以下
※法人は **3億円**以下

懲役 最高 **10年**以下

改正の詳細及びマークのダウンロードはQRコードより農水省HPを参照ください。

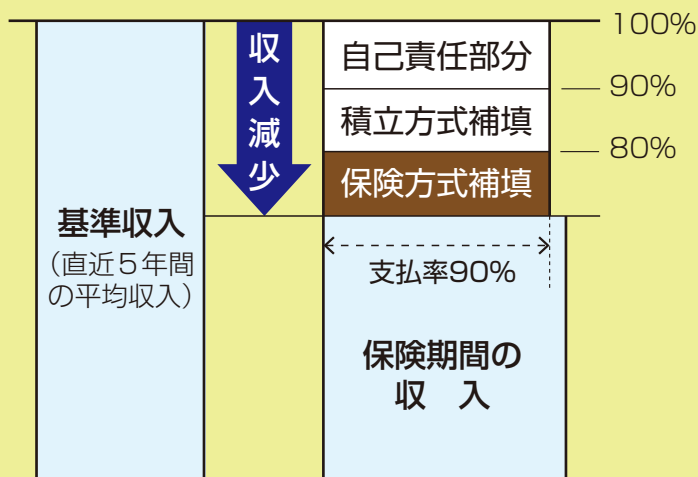


「収入保険」様々なリスクから農業経営を守ります!

収入保険は、あらゆる農産物（簡易な加工品含む）について、自然災害や価格低下、新型コロナウイルスなどによる出荷停止や出荷先の倒産など経営努力では避けられない収入減を広く補償。「まさか!」の不安に備えることが出来る保険です。

基本のタイプ

保険期間の収入が、基準収入の9割を下回った時に、下回った額の9割を上限に補てんします。



▲ 5年以上の青色申告実績があり、保険方式の補償限度80%、積立方式の補償幅10%の場合、支払率90%の場合

加入できるのは?

青色申告の実績が1年以上の農業者
(実績年数により補償割合が異なります)

注意事項

野菜価格安定制度・ナラシ対策等の類似制度との重複加入はできません。(野菜価格安定制度については、初めて加入する場合に限り特例あり)

詳しくは京都府農業共済組合まで

京丹後市峰山町丹波515番地の3
TEL: 0772-62-6521
FAX: 0772-62-6795



損益分岐点分析で 目標売上高を設定してみましょう

個人経営の方
向け

1 固定分解

費用の中には、売上高や規模に比例して変動する勘定科目（変動費）と、あまり変動しない科目（固定費）があり、各々にグループ分けする作業を固定分解と言います。

例えば、規模に比例して多く植える種苗費は変動費の代表です。どちらに分類すべきか迷う科目もありますが、固定分解を行うと目標売上高の精度が高まります。下欄を参考に、あなたの決算書の費用科目を固・変に仕分けしてみてください。

固定分解の例

（※勘定科目前の番号は、青色申告決算書に対応）

明らかに固定費 どちらかという固定費	⑧租税公課、⑨農業共済掛金、⑩減価償却費、⑪地代・賃借料、⑫土地改良費、事務通信費、旅費図書研修費、⑬専従者給与、⑭⑮農産物以外の棚卸高
明らかに変動費 どちらかという変動費	①種苗費、②肥料費、③農薬費、④諸材料費、⑤動力光熱費、⑥荷造運賃手数料、⑦雇人費、作業委託費
固定分解しにくい科目	⑧農具費、⑨修繕費、⑩作業用衣料費、交際費、福利厚生費

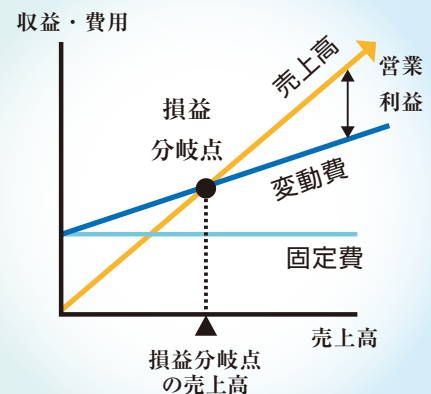
2 固定費・変動費の各集計

損益計算書の固定費、変動費それぞれを集計します。固定分解しづらい科目は、固・変に1/2ずつ振り分けます。売上高も記します。

固定費計	円	売上高	円
変動費計	円		
営業利益			

3 損益分岐点とは

固定費に変動費を上乗せます。これに売上高の線を重ねると線が交差します。この交点のことを「損益分岐点」と言い、売上高と固定費、変動費の合計が一致する点です。個人経営では費用に経営主自身の労賃が含まれていないので、この点の売上高で「黒字でもないが赤字でもない」と満足してはいけません。



4 目標売上高の算出

経営主等の生活費を引き出せる営業利益を設定します。すると、次式によりこの目標売上高（と規模）が判明します。

$$\begin{aligned} & \text{目標の営業利益} \quad \text{円} \quad \text{変動費率} = \frac{\text{変動費}}{\text{売上高}} \\ & \text{目標営業利益の売上高} = (\text{固定費} + \text{目標営業利益}) \div (1 - \text{変動費率}) \\ & \text{目標売上高} \rightarrow \text{目標規模} \times \text{目標収量} \times \text{目標販売単価} \end{aligned}$$

分解

ただし、複合経営では
目標規模に分解しづらい

～京都府農山漁村伝承技能登録認定者～

次の世代へ伝承すべき優れた生産・生活技術の保持者を登録しています。



のむら かすお
野村 一雄さん(宮津市)
安寿みかんの栽培

安寿みかんを生産しており、地域で継承されてきた「手を抜かず、我が子のように育てること」を念頭に、丁寧なみかん栽培を行っております。また、みかん狩り園も経営しており、収穫期になると地元小学校や幼稚園を招待し、みかん狩りを開催しております。

～京都府農山漁村優秀技能認定者「農の匠」～

技能登録者の内、きわめて希少価値が高く優秀な技能者を認定しています。



みつの さとる
三野 悟さん(伊根町)
こだわり鶏卵・鶏肉の生産

国内産のものを使用して飼育することにこだわり、国産の幼雛を導入するほか、地元産の飼料用米や魚粉等を自家配合した良質な飼料を使用しております。

生産された良質な鶏卵や鶏肉は、地元の小学校や販売店のほか、旅館等にも出荷しており、地域の方に愛された食材です。

「京式部」令和4年度の取組み



写真左が京式部、右がコシヒカリ

「京式部」は、良食味米でコシヒカリより草丈が短い
ため倒れにくく、高温にも強い、令和3年産デビュー
の京都府オリジナルの水稻品種です。

高価格帯のブランド米としての地位を確立するため、
令和3年産の「京式部」栽培には、植付時期や栽植密度、
米割れ軽減のためゆっくりと乾燥させる二段階乾燥、
通常よりも大きい1.9mm目合いのふるいによる選別、
色彩選別機による被害粒・着色粒の除去などの基準を設
け、これらの基準を守りながら、府全体で12.3ha(内、
丹後で4.5ha) 全て「特別栽培米」として栽培されまし
た。集荷量は55 t、一等米比率は約9割でした。

令和4年産はこれらと同等の基準を残しつつ、府全
体で100haまでの拡大を目指します。

農業士のご紹介

新任 よろしくお願ひします

- 【指導農業士】 なかむら 中村 こうすけ 浩典さん(京丹後市峰山町)
- 【指導農業士】 いとう 伊藤 きみひろ 公博さん(与謝野町)
- 【指導農業士】 きむら 木村 ゆきこ 有紀子さん(与謝野町)

退任 長い間ありがとうございました

- 【指導農業士】 たなか 田中 まさひこ 正彦さん(京丹後市峰山町)
- 【指導農業士】 おだに 小谷 やすひろ 安博さん(与謝野町)
- 【指導農業士】 やまもと 山本 なつえ 夏江さん(与謝野町)

丹後地域農業応援隊
事業説明会のご案内

- 日時：令和4年3月9日(水)
13:00～16:00
- 場所：丹後農業研究所 講堂
(京丹後市弥栄町黒部)
- 内容：京都府の支援事業等の
説明や事業の活用事例
紹介等

申込方法はHP上に掲載予定です。
右のQRコードより検索して
ください。

